

はっぴー 弘済会

第30号

公益財団法人

日本教育公務員弘済会石川支部

〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル6F

ホームページ

<https://www.nikkyoko.or.jp/company/ishikawa/index.html>

「ほのつ・ぶ・や・き」Vol.8

復活！珠洲の名店「のんち」

皆さん、こんにちは。日教弘石川支部支部長の㊦です。今回のぼっちめしは…復興途上の珠洲、その中心地「道の駅 すずなり」の目の前、「うどん のんち」。こだわりの自家製熟成麺は、食感もっちりもち！麺の端っこのカタチもユニーク！つい飲み干してしまうお出汁も、コンブ・いりこ・カツオの「うま味」の三重奏！すすった瞬間、香りが鼻からす〜っと抜け…すすきり、いい後味が口にす〜っと残り…日本人でよかったあ〜！となること間違いなし！「日本の味の原風景」ここにあり。

一番人気は「鳥天うどん(温)」。揚げたて鳥天のカリカリ&じゅわー感と半熟黄身のトロリ感、大根おろし・ショウガ・わけぎのトッピングがお出汁・熟成麺とベストマッチ！ご主人の丁寧な盛りつけで、見た目もキレイな、さすがの一品。絶対オススメ！復興支援！！



入口ののれん、左手の大きなメニュー黒板、オープンキッチンのカウンター席…震災前と変わらない店内の様子に思わずこみ上げるものがありました。メニュー黒板は元々、ご主人自身の手描きによる「作品」。お得意のチョーク絵も見事に復活です。「自宅の再建はまだまだねんけどね〜」…まず一步を踏み出したところ、という感じ。テントと教育図書の日録贈呈の際、直(ただ)小の道端校長が、笑顔で、力強くおっしゃっていたコトバが脳裏をよぎります。「堀さん、ぼくらはもう、うつむいていませんよ。前だけを向いています。」



直小・道端校長と職員の皆さん

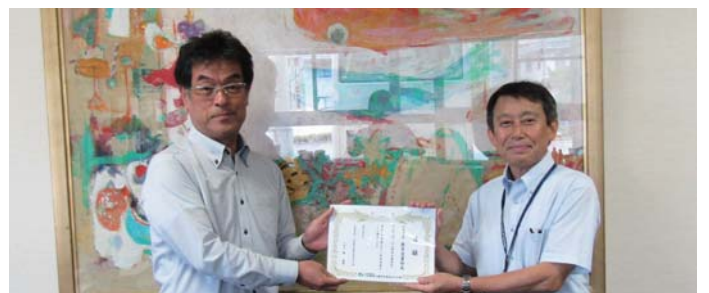
能登の人々は、未来に向けて行動を起こしています。日教弘石川支部も、小さくとも、長く永く、能登支援事業を継続していきます。“Not forget NOTO!!”

さて、今回紹介する支部事業は…「教育図書贈呈」事業。

毎年約100校の公立小中学校・特別支援学校小中学部に対し、各校4万円相当の申請図書を贈呈する事業。3年に1回、贈呈対象となり、毎年好評を得ています。『贈呈いただいた本の全て、夏休みの一斉貸出で貸出中』になっております。読書も含めて、この夏、子供達には有意義な時間を過ごしていただけることを願っています。』との報告アリ。うれしい限りです。

また、この事業の申請図書は、各校が希望する書店を通じて発注することとし、各校「地元の本屋さん」を応援する事業でもあるのです。近年、「町の本屋さん」の閉店が相次ぎ、子どもたちが、直に本に触れる機会が減っています。少しでも歯止めとなり、地域文化を守り、復興の一助となれたら、との思いも込めた事業でもあるのです。今年度も、「千間啓文社」さん、「いろは書店」さん、「浅田書店」さんといった、奥能登の老

舗書店さんから、請求書が届いており、ほっとしています。日教弘石川支部は皆さんの日常の教育実践を応援しています！！今後ともよろしくお願いいたします。ではでは。今回は、この辺で。CU ASAP！



いしかわ特支・杉江校長と内村参事

新採で母校から母校へ!?! 溢れる能登愛!

前回スタートの新コーナー。今回は、この方！輪島市立東陽中学校勤務1年目、谷内和希センセ！能登営業所の瀧田LCのイチ推しです！推しポイントは、「新採とは思えぬ落ち着き！抜群のコミュカ！そして、いつもステキな笑顔！」とのことです！

Q1:担当教科・部活は？

数学とソフトテニス部担当です。数学では特に「関数」の魅力を伝えたくて、教材研究、がんばってます！スポーツは何でも好きで、ソフトテニスは中学時代、この学校で汗流したスポーツです。ここは僕の母校なんです！高校では、やったことのないスポーツをやりたくて、能登高校でアーチェリーに打ち込みました。インターハイにも出ましたし、これからも趣味で続けます。

Q2:「センセ」になるきっかけは？

この東陽中の生徒だった頃、あまりにあっかかて居心地の良い環境だったので、「センセって、いいな」と感じたことがきっかけです。そのとき数学を習ったのが、今、同僚の萬澤(かずさわ)センセで、この春、赴任した時に「うわっ！まだ、いた！」ってビックリしました(笑)。僕の恩師の一人です。

Q3:今、充実していること？

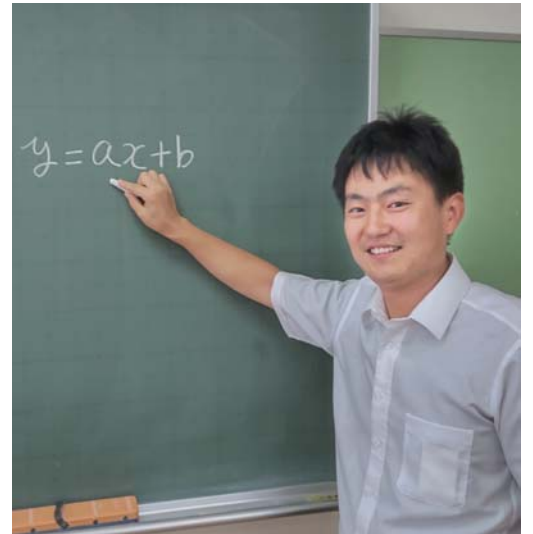
廊下でこどもが話しかけてくれるだけでうれしくなります。やりがいを感じます！地元の皆さんもあたたかい人ばかりで、いろんな学校行事にも関心を持って、参加していただいて…「能登って、いいな」と思います。実は5月から、仮設住宅に入居しています。旧南志見(なしみ)小学校のグラウンドなんです。南志見小も母校なんですよ！今、母校から母校へ通勤してます(笑)。

Q4:今後の目標は？

こどもの「気づき」に寄り添えるセンセを目指します！授業を受けた全員に、「数学って、楽しい!」と思わせたいです。生徒はセンセを選べないじゃないですか。ここ能登でがんばります！大学時代も戻りたくて仕方がなかったんです！

「とにかく明るい！生徒と一緒にいるのが楽しくて仕方がない様子！初任校が母校なので、後輩に教えている感覚なのでしょう。」と柿本校長談。過酷な居住環境にもめげない、能登大好き青年！大学出たてにもかかわらず、余裕を感じさせる丁寧なコトバ遣い。イヤな顔1つせず、人の話に耳を傾ける、謙虚な姿勢。将来の石川、特に奥能登の中学校教育を支える大物となっていく予感。これからもその熱い情熱で、石川のこどもたちをよろしく願いいたします。

谷内和希センセ
▶ 同じソフトテニス担当の恩師萬澤センセと
▼



もったいない!!
～*福祉対象者のみなさんへ～

「研究図書補助(補助金額3000円程度)」事業の申請締切は、9月30日(必着)です！詳しくは、当支部ホームページの要項と申請書をご確認下さい！

*福祉対象者とは、次の教弘保険(提携保険会社:ジブラルタ生命保険)にご加入いただいている方
・「ユース教弘保険」「新教弘保険A型・B型」「教弘保険S型・K型」「第1種～第4種教弘保険」
*これら以外の保険は対象外

